

1

工学研究技術部
組織

1.1 沿革

工学研究科技術部 沿革

1988年	12月	工学研究科技術研修 開始
1993年	9月	工学部・環境保全センター技術部 研修実行委員会発足
1997年	11月	工学部・環境保全センター技術部 編集委員会発足
1999年	5月	工学部・環境保全センター技術部 広報委員会発足
1999年	5月	工学部・環境保全センター技術部 技術職員連絡委員会発足
2003年	10月	桂キャンパス開学
2004年	4月	国立大学法人京都大学へ移行
2005年	11月	工学部技術職員研修実行委員会で工学部技術職員問題第1回W・G設置を検討
2006年	1月	工学部技術職員問題第1回W・G開催
2006年	8月	工学研究科技術職員シンポジウム開催
2007年	4月	工学研究科技術部発足, 5つの技術室設置 (総合建設, 設計・工作, 分析・解析, 情報, 環境・安全・衛生)
2007年	4月	工学研究科技術部第1回運営委員会開催
2008年	5月	工学研究科技術部報(現 工学研究科技術部便り) No.1 発刊
2008年	11月	桂ものづくり工房開設
2009年	4月	技術部主催新規採用技術職員研修開始 平成21年度工学研究科支出予算配当書に技術部予算が明記
2010年	2月	技術相談サービス開始
2011年	4月	分析・解析技術室を分析・物質科学技術室に名称変更
2011年	5月	物品貸出サービス開始
2015年	10月	工学研究科技術部改組, 5つのグループ設置 (地球建築系, 機械工作系, 物理系, 化学電気系, 共通支援)

1.2 組織図

